

# 2022(令和4)年度事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

学校法人 プール学院

# 目次

## 1. 法人の概要

- (1) 基本情報
- (2) 建学の精神
- (3) 学校法人の沿革
- (4) 設置する学校、所在地、学科・課程、入学定員、現員数等
- (5) 校地・校舎面積
- (6) 役員・評議員の概要
- (7) 教職員の概要

## 2. 事業の概要

- (1) 法人
- (2) 中学校・高等学校

## 3. 財務の概要

- (1) 資金収支計算書
- (2) 事業活動収支計算書
- (3) 貸借対照表

# 1. 法人の概要

## (1) 基本情報

① 法人の名称：学校法人プール学院

② 主たる事務所：

住所：大阪府大阪市生野区勝山北1丁目19番31号

電話番号：(代) 06-6741-7005

URL：<https://www.poole.ed.jp/>

## (2) 建学の精神

プール学院は、1879（明治12）年、英国人宣教師メアリー・オクスラドによって川口居留地に永生学校として創設された。1890（明治23）年、日本初代の英国人主教、A・W・プール博士を記念するためプール女学校と改称、続いて英国教会宣教協会（C.M.S.）より土地並びに建築物全部の移譲を受け、1934（昭和9）年財団法人となった。その後、幾度の変遷を経て今日に至ったが、英国人宣教師たちの偉大な感化の下に、終始一貫日本聖公会の教育施設として「神の栄光のために」キリスト教の精神を根底とする霊的人格教育を行ってきた。そして、これは将来においても永久に守られるべきものである。

（「学校法人プール学院寄附行為まえがき」より）

### (3) 学校法人の沿革①

- 1879(明治12)年 6月 2日 大阪川口居留地に、英国聖公会の教会宣教協会派遣婦人宣教師の組織する東洋女子教育協会により永生女学校を設立。
- 1890(明治23)年 3月10日 英国から大阪の地に派遣され、女子教育機関設置に努力、功労のあったアーサー・ウィリアム・プール主教を記念して、プール女学校と改称。
- 1917(大正 6)年 2月 1日 大阪東成郡鶴橋天王寺村(現勝山キャンパス)の地に移転。
- 1934(昭和 9)年 6月29日 財団法人プール高等女学校設立認可。
- 1936(昭和19)年 3月31日 教会宣教協会より土地ならびに建物全部を本財団法人に譲渡移管。
- 1940(昭和15)年10月18日 プール高等女学校創立50周年記念式を挙行。校名を聖泉高等女学校に変更させられる。
- 1947(昭和22)年 4月 1日 新学制実施と共に校名をプール学院と変更、プール学院中学校を設立する。
- 1948(昭和23)年 4月 1日 プール学院高等学校を設置する。
- 1950(昭和25)年 4月15日 プール学院短期大学(英文科)開学。
- 1951(昭和26)年 2月26日 財団法人を学校法人とする組織変更につき設立認可される。
- 1979(昭和54)年10月16日 創立100周年記念礼拝を挙行する。
- 1981(昭和56)年 4月21日 大阪府企業局より土地(現泉ヶ丘キャンパス)譲渡を受ける。
- 1982(昭和57)年 3月26日 短期大学は泉ヶ丘キャンパスへ移転、入学定員80名を160名とする変更の認可を受ける。
- 1984(昭和59)年 4月 1日 短期大学秘書科(入学定員120名)を設置する。
- 1985(昭和60)年12月25日 短期大学の期間を付した入学定員増認可を受ける。(昭和75年3月31日まで:英文科120名、秘書科90名)
- 1990(平成 2)年 3月26日 短期大学英文科の教員免許授与の所要資格を得るための課程認定を受ける。(再課程認定)
- 1990(平成 2)年 4月 1日 短期大学専攻科開設。(英文専攻、定員20名、修業年限1年)
- 1992(平成 4)年 4月 1日 学位授与機構より、専攻科英文専攻認定を受ける。
- 1995(平成 7)年12月22日 プール学院大学の設置認可を受ける。同時に短期大学の名称をプール学院大学短期大学部に変更する。
- 1996(平成 8)年 3月31日 短期大学部専攻科廃止。
- 1996(平成 8)年 4月 1日 プール学院大学国際文化学部開学。
- 1997(平成 9)年 3月31日 短期大学部英文科廃止。
- 1999(平成11)年10月22日 大学収容定員増加に係る学則変更認可を受ける。
- 1999(平成11)年10月22日 短期大学部の期間を付した入学定員廃止に伴う収容定員増加に係る学則変更認可を受ける。
- 1999(平成11)年12月22日 プール学院大学大学院の設置認可を受ける。
- 2000(平成12)年 4月 1日 プール学院大学大学院国際文化学研究科修士課程開学。
- 2005(平成17)年 3月31日 プール学院高等学校定員変更に係る学則変更認可を受ける。
- 2006(平成18)年 4月 1日 短期大学部に幼児教育保育学科を開設。
- 2007(平成19)年 4月 1日 国際文化学部子ども教育学科を開設。
- 2008(平成20)年 4月 1日 国際文化学部英語学科を開設。
- 2009(平成21)年 5月30日 創立130周年感謝礼拝・記念式典を挙行する。
- 2010(平成22)年 4月 1日 大学教育60周年記念礼拝を挙行する。
- 2012(平成24)年 4月 1日 国際文化学部教養学科を開設。
- 2012(平成24)年12月 1日 ミッションステートメント公示。
- 2014(平成26)年 4月 1日 プール学院大学に教育学部を開設。
- 2016(平成28)年 3月31日 プール学院大学国際文化学部国際文化学科および英語学科を廃止。
- 2017(平成29)年 3月31日 プール学院大学大学院国際文化学研究科および国際文化学部子ども教育学科を廃止。

### (3) 学校法人の沿革②

- 2017(平成29)年 8月29日 文部科学省よりプール学院大学の設置者変更及びそれに伴う寄附行為の変更認可を受ける。
- 2018(平成30)年 2月22日 文部科学省より2018年4月1日付でプール学院大学短期大学部の名称をプール学院短期大学と名称を変更することに係る寄附行為の変更認可を受ける。
- 2018(平成30)年 3月31日 学校法人プール学院と学校法人桃山学院の間で締結された「プール学院大学の設置者変更に関する基本契約」に基づき、堺市南区槇塚台四丁5番1の土地・建物、および、備品図書の一部を学校法人桃山学院に承継した。
- 2018(平成30)年 4月 1日 プール学院大学短期大学部の名称をプール学院短期大学に変更した。
- 2019(平成31)年 4月 1日 理事長の変更に伴う登記を行った。
- 2019(令和 1)年 6月 1日 プール学院創立140周年記念感謝礼拝を執り行った。
- 2020(令和 2)年 3月24日 私立学校法の改正に伴う寄附行為変更認可を受ける。
- 2020(令和 2)年 4月 1日 プール学院短期大学の学生募集を停止した。
- 2021(令和 3)年 3月16日 短期大学閉学式を執り行った。
- 2021(令和 3)年 4月 1日 理事会においてプール学院短期大学の廃止を決議した。
- 2021(令和 3)年 4月 1日 理事長の変更に伴う登記を行った。
- 2021(令和 3)年 9月27日 文部科学省より短期大学の廃止が認可された。
- 2021(令和 3)年 9月27日 大阪府教育庁よりプール学院短期大学の廃止に係る寄附行為の変更認可を受ける。
- 2021(令和 3)年 9月30日 プール学院短期大学廃止に係る登記事項の変更を行った。
- 2022(令和 4)年 4月 1日 大阪府教育庁より常務理事会への権限移譲及び事務組織再編に伴う寄附行為の変更認可を受ける。
- 2022(令和 4)年 8月 1日 大阪府教育庁より理事・評議員選任区分等変更に伴う寄附行為の変更認可を受ける。

(4) 設置する学校、所在地、学科・課程、入学定員、現員数等

◎プール学院高等学校・中学校

所在地：〒544-0033 大阪市生野区勝山北1丁目19番31号

(定員・現員は2022(令和4)年5月1日現在)

学 校 名		開設年度 (年度)	入学定員 (人)	編入学 定員(人)	収容定員 (人)	現 員 (人)
プ ー ル 学 院 高 等 学 校						
	全 日 制 課 程	1948(昭和23)	320	—	960	616
プ ー ル 学 院 中 学 校		1947(昭和22)	200	—	600	200

(5) 校地・校舎面積

キャンパス名称	学 校 名	校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)
泉ヶ丘キャンパス※1		3,529※2	
勝山キャンパス	中 学 校 ・ 高 等 学 校	15,942	20,341

(注) ※1について

プール学院短期大学(泉ヶ丘キャンパス)は2020(令和元)年4月1日より学生の募集を停止しており、2022(令和3)年4月12日付で文部科学省に廃止認可の申請を行い、同年9月27日認可された。

※2について

校地面積のうち、南区槇塚台四丁6番(3,529㎡)の土地は短期大学閉学後も継続してプール学院が所有している。

(6) 役員・評議員の概要 (2023(令和5)年3月31日現在)

① 理事 (定数6名～12名 理事総数9名)

理事長 磯 晴久  
理事 安福 朗 (中学校及び高等学校校長)  
桜井 和之、 澤村 厚司、 中山 浩子  
鈴木 光子、 巽 浩士、 石井 英隆  
阪 広久。

② 監事 (定数2名～3名 監事総数2名)

米虫 克次、東 弘彦。

③ 評議員 (定数13名～25名 評議員総数19名)

磯 晴久、 安福 朗、 澤村 厚司、  
巽 浩士、 中山 浩子、 成岡 宏晃、  
松原恵美子、 田中 幸一、 藤本 雪絵、  
鈴木 光子、 大坪 栄子、 柳原 高志、  
太田 幸彦、 原 徹、 石井 英隆、  
阪 広久、 桜井 和之、 岡田 賢三、  
阿部 良一。

(7) 教職員の概要 (2022(令和4)年5月1日現在)

① 教員

学校名	校長	教諭	本務教員計	非常勤講師
高等学校	1	39	40	43
中学校	(高校校長と兼任)	17	17	11
合計	1	56	57	54

② 職員

	専任職員	常勤嘱託	非常勤職員	職員計
事務局	12	2	6	20
合計	12	2	6	20

## 2. 事業の概要

### (1) 法人

#### (ア) 理事会の開催状況①

区分	開催日現在の		開催年月日	実出席者数(人)	監事出席の有無	議事内容
	定員(人)	現員(人)				
理事会	5   10	6	2022. 3. 28	5	2/2	〔決議事項〕…2021（令和3）年度第二次補正予算に関する件、2022（令和4）年度当初予算に関する件、寄附行為における理事、監事、評議員の選任条項に関する件、プール学院中学校及びプール学院高等学校の各学則変更に関する件、2022年度中学校・高等学校事業方針に関する件、役員の損害賠償責任保険加入に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、2022年度プール学院方針「概要」理事長方針について、評議員人事について、2022年度プール学院会議日程について、中学校・高等学校教員組合との団体交渉について、2022年度オクスラド委員会の報告。
		6	2022. 4. 25	5	2/2	〔決議事項〕…寄附行為における理事、監事、評議員の選任条項に関する件、理事研修に関する件、理事長方針に基づくワーキングチームに関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…岩坂元理事長の逝去について、宣教師館の罹災について、新型コロナウイルス感染について、中学校・高等学校学事報告、学院報告。
		6	5. 30	6	2/2	〔決議事項〕…2021（令和3）年度決算報告及び事業報告に関する件、選任に関する規程変更に伴う寄附行為の変更に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、宣教師館について、学校法人制度改革について、中高教員組合の申入書について、高等学校入学試験採点について、理事会等の開催予定について。
		6	5. 30	6	2/2	〔決議事項〕…寄附行為の変更に関する件
	6   12	6	7. 25	6	2/2	〔決議事項〕…（寄附行為変更後の）役員・評議員選任に関する件、2023年度からの校長選任の件、事務局長及び事務局長の経営管理者として選任の件、中学校・高等学校学則変更に関する件、組合との団体交渉に関する件、宣教師館の類焼に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告。
		9	10. 31	8	2/2	〔決議事項〕…2023年度からの校長及び監事の選任に関する件、仕組債の償還及び特定資産の件、宣教師館の今後に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、宣教師館の類焼について、大阪市地籍整備型土地区画整理事業について、組合との団体交渉について。
		9	11. 28	7	2/2	〔決議事項〕…2023年度からの校長及び監事の選任に関する件、高等学校学則変更に関する件、宣教師館の処分に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告。
		9	2. 27	9	2/2	〔決議事項〕…プール学院2023年度理事長方針案に関する件、2023年度当初予算作成方針に関する件、2023年度役員、評議員及び教職員人事に関する件、2023年度専任・任期制専任教職員の本俸及び期末手当に関する件、2023年度プール学院会議日程に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、2023年度入試結果と生徒数予測、学院報告、宣教師館の類焼について、教員労働組合への回答について、学院報、オクスラド通信について、岩坂元理事長を偲ぶ会について。



## (ア) 理事会の開催状況②

区分	開催日現在の		開催年月日	実出席者数(人)	監事出席の有無	議事内容
	定員(人)	現員(人)				
理事会	6   12	9	3.27	8	2/2	〔決議事項〕…2022(令和4)年度補正予算に関する件、2023(令和5)年度当初予算に関する件、2023年度の教育目標と課題に関する件、役員の損害賠償責任保険の継続に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、2023年度プール学院「方針概要」理事長方針について、人事の公告・公示について、2023年度プール学院会議日程について、2023年度オクスラド基金委員長会議の報告、短大証明書等の請求状況他について、宣教師館の類焼について、教員労働組合への回答について。

## (イ) 評議員会の開催状況

区分	開催日現在の		開催年月日	実出席者数(人)	監事出席の有無	議事内容
	定員(人)	現員(人)				
評議員会	11   21	17	2022.3.28	12	2/2	〔決議事項〕…2021(令和3)年度第二次補正予算に関する件、2022(令和4)年度当初予算に関する件、寄附行為における理事、監事、評議員の選任条項に関する件、プール学院中学校及びプール学院高等学校の各学則変更に関する件、2022年度中学校・高等学校事業方針に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、2022年度プール学院方針「概要」理事長方針について、評議員人事について、2022年度プール学院会議日程について。
		17	5.30	17	2/2	〔決議事項〕…2021(令和3)年度決算報告及び事業報告に関する件、選任に関する規程変更に伴う寄附行為の変更に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、宣教師館について、学校法人制度改革について。
	13   25	19	11.28	16	2/2	〔決議事項〕…2023年度からの校長及び監事の選任に関する件、高等学校学則変更に関する件、宣教師館の今後に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、組合との団体交渉について、食堂について。
		19	3.27	18	2/2	〔決議事項〕…2022(令和4)年度補正予算に関する件、2023(令和5)年度当初予算に関する件、2023年度の教育目標と課題に関する件。 〔学校法人の業務及び理事の業務執行に関する報告〕…中学校・高等学校学事報告、学院報告、2023年度プール学院「方針概要」理事長方針について、人事の公告・公示について、2023年度プール学院会議日程について、2023年度オクスラド基金委員長会議の報告、短大証明書等の請求状況他について、宣教師館の類焼について。

- (ウ) 常務理事会の開催状況  
2022年度は24回の常務理事会を開催した。事業方針、当初予算、補正予算、決算、寄附行為変更、学則変更などの他に、今年度は宣教師館の類焼に関する件、大阪市地籍整備型土地区画整理事業の件、2025年度新規採用から適用する新給与体系に関する件などについて協議を行った。
- (エ) 役員研修会  
7月25日に桃山学院大学大学統括部長でプール学院評議員の原 徹氏による「学校法人会計（初級編）財務（決算書）のミカタ」と題した研修会を、10月31日に私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター経営支援室の伊藤直生氏と山本賢太郎氏による「学校法人プール学院経営相談」と題した研修会を開催した。
- (オ) 短期大学関係  
前年度に引き続き卒業生に対して、卒業証明書や成績証明書等の発行を勝山キャンパスで行う対応を行った。
- (カ) ワーキングチーム関係  
給与制度改定プロジェクトを立ち上げ、2025年度採用者から適用する新給与制度の策定に着手した。

## (2) 中学校・高等学校

- (ア) 新型コロナ感染症対策  
新型コロナウイルス感染症も2学期以降はようやく落ち着きを見せ始め、コロナ前の学校生活に少しずつ戻りつつあることを実感できるようになった1年であった。何度となく「3年ぶりに」という言葉から始まる挨拶に象徴されるように、体育祭や文化祭、合唱コンクールなどの全校行事も、保護者の人数制限・中高分かれての開催・模擬店の自粛などの規模の縮小や形態の変更はあったものの無事開催することができた。  
また特色ある海外語学研修や海外交流のプログラムについても、イギリス・カナダ・オーストラリアなどのプログラムに多くの希望者があり順次再開していくことができた。ただ学年生徒の全員参加を前提とする高校修学旅行については、ワクチン接種の強制につながりかねないとの教育的配慮から行き先をシンガポールから北海道に変更せざるを得なかった。
- (イ) SGHネットワークへの参加  
2022年に文部科学省よりSGHネットワーク校に認定され、全国SGHフォーラムや研究発表会に参加するなど、全国のSGH認定校との交流や連携が進められている。学校認定科目「グローバル・スタディ」を軸に、多文化共生・異文化理解を大切にした「地域との協働」を柱とした、地域の課題を見つめつつ、それをSDGsにつながる地球的規模の課題へと繋げていく学びの広がりや深まりを達成することができた。
- (ウ) 進路指導に対する取り組み  
6年前に設けられた「キリスト教大学推薦コース」の最初の卒業生を送り出す年度であったが、立教大学、国際基督教大学、同志社大学、関西学院大学など全国の有名なキリスト教大学への指定校推薦による推薦入学を果たすことができた。また、昨年度はコロナの影響もあってか地元志向が強く在京への大学進学者は3名にとどまったが、本年度は立教大学からの推薦枠8名をすべて満たすなど16名のもののが在京の大学へ進学した。  
国公立大学への進学も過年度生を含めて神戸大学や国立大学医学部医学科への合格を勝ち取るなど、後期日程まで諦めずに努力を続けさせる粘り強い指導とそれに応える生徒の努力が実を結んでいる。  
来年度は国際コース、および総合芸術コースの生徒が最初の卒業年度を迎えることになり、それぞれのコースの学びの特色を生かした進路指導に取り組んでいきたい。
- (エ) 生徒募集に対する取り組み  
「女子校としてのプール学院の復権」を目標に掲げ、教職員が一体となって生徒募集に取り組んできたこともあって、昨年度をわずかではあるが上回る生徒数を確保することができた。  
特に中学募集において昨年度を大きく上回る受験生を集め、延べ22名の不合格者を出してなお92名の入学生を迎えることとなった。中学入学生が90名を超えるのは2011年以来13年ぶりのことである。  
一方高校募集は、専願での志願者が減少したこともあって外部からの入学生は昨年度を下回ったが、本学院中学校からの内部進学者の増加もあって昨年度並みの入学生を確保することができた。  
来年度は、900名の生徒数確保に向け一層の取り組みの強化を図っていきたい。

### 3. 財務の概要

#### (1) 資金収支計算書 (全体/大科目表示)

(千円未満切り捨て\*<sup>1</sup>/単位 千円)

区分	科目	2018年度* <sup>2</sup>	2019年度	2020年度* <sup>3</sup>	2021年度	2022年度
収入の部	学生生徒納付金収入	724,107	617,016	523,911	469,395	493,299
	手数料収入	9,617	8,776	8,656	9,143	9,169
	寄付金収入	663,455	17,201	9,336	31,897	15,268
	補助金収入	434,709	410,082	365,134	383,584	409,182
	資産売却収入	0	3,234	1,051	0	0
	付随事業・収益事業収入	3,594	3,006	3,476	3,749	2,808
	受取利息・配当金収入	198	1,216	3,401	602	5,221
	雑収入	154,872	74,804	118,973	53,521	91,845
	借入金等収入	0	0	0	0	0
	前受金収入	110,080	64,560	63,340	62,040	62,540
	その他の収入	328,918	362,998	194,571	543,863	196,512
	資金収入調整	△ 260,123	△ 158,802	△ 172,774	△ 104,212	△ 125,777
	前年度繰越支払資金	192,284	334,598	242,804	198,725	232,841
	合計	2,361,714	1,738,694	1,361,881	1,652,312	1,392,912
支出の部	人件費	1,017,705	865,901	1,245,169	678,707	696,344
	教育研究経費	250,424	188,522	191,057	126,396	138,871
	管理経費	152,621	117,820	115,771	71,371	71,485
	借入金利息	3,966	3,399	2,833	2,266	1,699
	借入金返済	33,330	33,330	33,330	33,330	33,330
	施設関係支出	56,430	0	0	6,508	200
	設備関係支出	25,175	13,727	6,417	6,316	5,260
	資産運用支出	410,440	178,201	7,701	24,179	75,376
	その他	254,980	171,087	82,970	544,406	149,672
	資金支出調整	△ 177,958	△ 76,101	△ 522,094	△ 74,013	△ 125,497
	翌年度繰越支払資金	334,598	242,804	198,725	232,841	346,168
	合計	2,361,714	1,738,694	1,361,881	1,652,312	1,392,912

\* 1) 1,000円未満を切り捨てているため合計額は一致しない場合がある。

\* 2) 2018年4月1日付で大学部門を学校法人桃山学院に設置者変更した。

\* 3) 2021年3月31日付でプール学院短期大学を閉学した。

## (2) 事業活動計算書 (全体/大科目表示)

(千円未満切り捨て\*1/単位 千円)

区分	科目	2018年度*2	2019年度	2020年度*3	2021年度	2022年度	
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒納付金	724,107	617,016	523,911	469,395	493,299
		手数料	9,617	8,776	8,656	9,143	9,169
		寄付金	663,455	17,201	9,336	31,897	15,268
		経常費補助金	434,709	410,082	365,134	383,584	409,182
		付随事業収入	3,594	3,006	3,476	3,749	2,808
		雑収入	154,872	74,804	315,722	53,521	91,845
		教育活動収入計	1,990,356	1,130,888	1,226,238	951,293	1,021,574
	事業活動支出	人件費	1,009,013	863,655	1,041,812	631,353	649,185
		教育研究経費	398,036	339,184	340,802	272,658	285,384
		管理経費	170,693	136,601	134,287	90,696	88,232
		徴収不能額等	0	580	0	0	0
		教育活動支出計	1,577,744	1,340,021	1,516,902	994,708	1,022,802
	教育活動収支差額		412,612	△ 209,132	△ 290,664	△ 43,415	△ 1,227
	教育活動外収支	事業活動収入	受取利息・配当金	198	1,216	3,401	602
その他の教育活動外収入			0	0	0	0	0
教育活動外収入計			198	1,216	3,401	602	5,221
事業活動支出		借入金利息	3,966	3,399	2,833	2,266	1,699
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	3,966	3,399	2,833	2,266	1,699
教育活動外収支差額		△ 3,768	△ 2,183	568	△ 1,663	3,521	
経常費収支差額		408,844	△ 211,315	△ 290,095	△ 45,079	2,293	
特別収支	事業活動収入	資産処分差額	0	3,234	0	0	0
		その他の特別収入	1	1	2	7	2
		特別収入計	1	3,235	2	7	2
	事業活動支出	資産処分差額	2,410	6,442	132,635	3,865	3,088
		その他の特別支出	0	121	0	0	0
		特別支出計	2,410	6,564	132,635	3,865	3,088
特別収支差額		△ 2,408	△ 3,328	△ 132,633	△ 3,858	△ 3,086	
基本金組入前当年度収支差額		406,435	△ 214,644	△ 422,729	△ 48,937	△ 793	
基本金組入額合計		△ 63,698	△ 23,597	△ 0	△ 44,518	△ 32,204	
当年度収支差額		342,737	△ 238,241	△ 422,729	△ 93,455	△ 32,997	

\* 1) 1,000円未満を切り捨てているため合計額は一致しない場合がある。

\* 2) 2018年4月1日付で大学部門を学校法人桃山学院に設置者変更した。

\* 3) 2021年3月31日付でプール学院短期大学を開学した。

## (3) 貸借対照表 (大科目表示)

(千円未満切り捨て\*<sup>1</sup>/単位 千円)

科 目		2018年度* <sup>2</sup>	2019年度	2020年度* <sup>3</sup>	2021年度	2022年度	
資産の部	固定資産	有形固定資産	3,535,454	3,369,898	3,074,246	2,917,695	2,756,832
		特定資産	1,548,263	1,481,591	1,394,280	1,004,191	996,069
		その他の固定資産	705	705	705	705	705
	流動資産	流動資産	748,997	584,588	610,713	590,706	715,651
	資産の部合計		5,833,421	5,436,784	5,079,944	4,513,298	4,469,258
資産の部合計		5,833,421	5,436,784	5,079,944	4,513,298	4,469,258	
負債の部	固定負債		897,520	854,735	418,138	334,101	251,447
	流動負債		385,410	246,202	748,690	315,018	354,425
	負債の部合計		1,282,931	1,100,938	1,166,828	649,119	605,872
純資産の部	基本金	第1号基本金	5,474,533	5,498,130	5,387,555	5,432,073	5,464,278
		第4号基本金	171,725	105,898	105,898	105,898	65,256
	繰越収支	翌年度繰越収支差額	△ 1,095,768	△ 1,268,183	△ 1,580,337	△ 1,673,793	△ 1,666,148
	純資産の部合計		4,550,490	4,335,845	3,913,116	3,864,179	3,863,386
負債及び純資産の部合計		5,833,421	5,436,784	5,079,944	4,513,298	4,469,258	

\* 1) 1,000円未満を切り捨てているため合計額は一致しない場合がある。

\* 2) 2018年4月1日付で大学部門を学校法人桃山学院に設置者変更した。

\* 3) 2021年3月31日付でプール学院短期大学を閉学した。